

2013年度

事業計画書

自 2013年 1月 4日

至 2013年12月31日

一般社団法人日本ゴルフツアー機構

2013年度 事業計画書

自 2013年 1月 4日

至 2013年12月31日

I スローガン 「挑戦と貢献」

- ・挑戦：選手は常にナンバーワンを目指す高い志をもって世界に挑戦する。
- ・貢献：日本の文化である助け合い、思いやりの精神で、トーナメントやイベントを通じて全国各地域の活性化や災害支援等に貢献する。

II 事業方針

1. トーナメントの活性化

- (1) 世界に通用する選手の育成
- (2) 海外トーナメントとの連携
- (3) 新しいゴルフ中継の推進（ライブ放送、BS、CS、インターネット）

2. チャリティ活動

- (1) 東日本大震災の復興支援活動の継続

III 事業内容

1. 一般社団法人への移行（2013年1月4日登記予定）

2. トーナメント事業

- (1) 国内トーナメント事業の展開
 - ① ツアートーナメント25試合の管理及び運営
(試合数前年比1増1減、JGA主催2試合・PGA主催1試合含む)
 - ② チャレンジトーナメント10試合の管理及び運営
 - ③ 1～3月のシーズンオフにオリンピックを目指した強化合宿の実施
 - ④ ツアーメンバーにルール、マナー、エチケット及びファンサービス等の啓発活動
 - ⑤ ジャパンゴルフツアートーナメント規程の改定
 - ⑥ アンチ・ドーピング普及啓発活動とドーピング検査
 - ⑦ 年間表彰式の開催

(2) 海外トーナメント事業の展開

- ① 海外ツアーとの共催トーナメント2試合の企画及び運営
(タイ、インドネシア)
- ② フェデレーション会議への出席
- ③ 4大メジャー、WGC等国際大会への選手及びオフィシャルの派遣
- ④ 海外ツアー及び管理団体との連携、情報共有
- ⑤ 2016年オリンピックに向けての準備

3. ジュニア育成事業

- ① スナッグゴルフによる小学校へのゴルフ普及活動
- ② スナッグゴルフ地区予選及び全国大会の開催
- ③ ジュニアゴルフ大会への支援活動

4. スコアリング事業

- ① トーナメント会場に公式記録員を派遣し、公式記録を作成
- ② ホームページ・モバイルサイトで、一般閲覧者にスコア速報等の迅速かつ正確な情報発信と選手データ等の豊富な情報の提供

5. 広報・チャリティ・環境事業

(1) 広報事業 — ゴルフファンの拡大

- ① ライブ放送、BS、CS、インターネット放送の推進
- ② ジャパンゴルフツアーオフィシャルガイドブックの発行
- ③ ツアーニュースの発行(月1回)
- ④ 提携コースの活用
- ⑤ サポーターズ倶楽部登録者にトーナメント情報等を配信
- ⑥ 肖像権、パブリシティ権等の知的財産権の保護、管理及び運用

(2) チャリティ事業 — プロスポーツ団体としての社会的責任

- ① 日立3ツアーズチャンピオンシップの企画運営(PGA、LPGAと共催)
- ② トーナメント会場でのチャリティグッズ販売
- ③ ザ・レジェンド・チャリティプロアマトーナメントの後援

(3) 環境事業 — 環境問題への取り組み

- ① 環境配慮活動「はじめの第一歩！」の推進
- ② 長野県飯田市野底山財産区「ゴルフの森」の森林整備活動
- ③ トーナメント会場での環境学習等、地域社会への貢献活動

6. クォリファイイングトーナメント事業

- ① ファーストクォリファイイングトーナメント（2会場 270名参加予定）
- ② セカンドクォリファイイングトーナメント（11会場 1150名参加予定）
- ③ サードクォリファイイングトーナメント（6会場 600名参加予定）
- ④ ファイナルクォリファイイングトーナメント（1会場 200名参加予定）

7. 管理部門

- ① ゴルフを通じた東日本大震災の復興支援活動の継続
- ② 17団体の連携によるゴルフサミットの推進
- ③ 日本プロゴルフ殿堂の表彰と運営

以上